様式第31号（第32条関係）

　年　 　月 　　日

開発行為等の計画許可申請書

座間味村長　殿

申請者　住　所

　　　　　氏　名　　　　 　　　　印

座間味村景観条例第46条第1項の規定により、下記のとおり計画の許可を申請します。

記

１　開発等工事主等の概要

（１）開発等工事主

　　イ　氏名のフリガナ

　　ロ　氏名

　　ハ　郵便番号　〒 －

　　ニ　住所

　　ホ　電話番号

（２）設計者

　　イ　資格　　　　　　　　　（　　　）建築士　　（　　　）登録第 号

　　ロ　氏名

　　ハ　建築士事務所名　　　　（　　　）建築士事務所　 （　　　）知事登録第 号

　　ニ　郵便番号　〒 －

　　ホ　所在地

　　ヘ　電話番号

（３）工事監理者

　　イ　資格　　　　　　　　　（　　　）建築士　　（　　　）登録第 号

　　ロ　氏名

　　ハ　建築士事務所名　　　　（　　　）建築士事務所　 （　　　）知事登録第 号

　　ニ　郵便番号　〒 －

　　ホ　所在地

　　ヘ　電話番号

（４）工事施工者

　　イ　氏名

　　ロ　営業所名　　　　　　　建設業の許可（　　　　　　）第　　号

　　ハ　郵便番号　〒 －

　　ニ　所在地

　　ホ　電話番号

２　計画の内容

（１）開発行為等の場所

　　イ　地名地番　座間味村

　　ロ　区域区分　□集落景観保全地区　　　　　□自然景観保全地区　　　　　□農地景観形成地区

□島の玄関景観形成地区　　　□海域景観地区

（２）行為の種類

□開発行為　　□土地の形質の変更　　□木竹の伐採　　□屋外における物件の堆積　　□特定照明

（３）着手予定日　　　　 年　　　月　　　日

（４）完了予定日　　　 　年　　　月　　　日

（５）その他必要な事項

（６）備考

備考

１　申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

２　申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

３　設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。

４　工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前まで届けること。

５　変更申請を行う場合には、２（５）に変更の概要を記載すること。

６　行為の名称又は工事名が定まっているときは、２（６）に記載すること。

※該当する□にレ印を付けること。